

安心して暮らせる地域づくり

高齢者生協

たより

2024年
1月2月3月号

No.
153

介護・福祉サービス 仕事おこし 生きがい・仲間づくり 兵庫県高齢者生活協同組合



加賀正
始

2024年 新春座談会

★出席の皆さんに2024年を表す
漢字一字を聞きました

出席者
(敬称略)

阿江 善春 理事長 / 神戸女子大学 客員講師

円 東洋の伝統的世界観、円、空(くう)、無。通底するのは循環。安心して暮らせる「持続可能な社会」を作り上げる時期です。

新原 耕治 専務理事

変 社会情勢は変化し続けている中で、事業継続・発展には常に改善・変化が必要。自分自身と向き合う姿勢を変える。

肥塚 啓子 理事 / 主任介護支援専門員 (主任ケアマネジャー)

支 生まれてから最期まで、いろんな人達に支えられ成長し、時として悩み、年老いた時、助けてもらい、最期は幸せだったと言える生涯を迎えたい。

中野 佐和子 理事 / 神戸女子短期大学 食物栄養学科 助手

愉 愉しむ=何かを心から楽しむ、喜ぶという意味。自分で考えて物事に取り組み「食」が豊かになればいいな。食べる=幸せに繋がる一年になりますように。

〈進行〉前田 純徳 常務理事

活 コロナを克服し、勢いよく動き出したい気持ちを表しました。組合全体に活力を！



神戸中部支部
武市 靖雄さん
(バードカービング)



神戸東部支部
名坂 始子さん
(絵手紙)

阪神淡路大震災から29年

この大震災で亡くなられた方々に哀悼の意を表し、被災された方々にお見舞い申し上げます。

組合はこの体験の記憶と教訓を忘れることなく、「だれもが安心して暮らせる地域づくり」に今後も取り組んでまいります。

地域に根差した高齢者生協の役割

前田：本日は、お集まりいただきありがとうございます。
早速、新年号企画「新春座談会」を進めさせていただきます。
SDGsは、世界経済が行き詰って出てきた考え方であり、循環する社会構造を目指すものです。
この座談会では、出席者それぞれの取り組みとその思いや課題を語っていただくことから、地域に根差した非営利協同組織である高齢者生協の役割について、読者の皆さまと一緒に考えていきたいと思います。
それでは、出席者それぞれのお仕事や活動(ライフワークなど)を教えてください。

もくじ

- P4 年女年男の夢、笑顔ステキ(組合員紹介)
- P5-6 つどい場、活動グループの新年あいさつ
- P7-9 いきいきサロンの新年あいさつ
- P10 全国の仲間(オンライン体操、愛知高齢協)
- P11-13 新春はつらつアート展
- P14-16 事業所・本部の新年あいさつ
- P17 スマホ講座、介護の現場から
- P18-19 共同墓・終活セミナー、読者の広場
- P20-21 平和な日本を子や孫へ(未来への問題提起)
障がい者手帳活用、生活相談の現場から
- P22 クロスワードクイズ
- P23 かんたんレシピ、プロのアドバイス(福祉用具)



ホームページ <http://www.kourei-h.org/>

2024 新春座談会

阿江…私は大学で教員をしています。社会福祉関係の19科目を担当していて、人間の体と心、そして生活の健康について教えています。この座談会では、SDGsがテーマになりますが、「なぜそれに取り組むのか」を考えたいと思っています。

新原…私はまず特別養護老人ホームに就職し、その後組合に転職しました。当時は「ありがと」というってもらえることにやりがいを感じ仕事をしていましたが、今は、「ありがと」を共に働く仲間に伝えられることを目標に、高齢者だけでなく地域で暮らす人を支えるという課題に取り組んでいます。



肥塚…私は定年まで病院で働き、その経験を地域で生かしたいと思いフリーの主任ケアマネジャーとして活動しています。また、有償ボランティアのNPO団体を組織し病院の地域連携室や日常生活の支援が必要な人等のSOSに応える活動をしています。

中野…私は栄養士養成施設の教員として、赤ちゃんから高齢者までの「食べる」に関して、家庭調理と大量調理の違いや疾病予防、食事療法などに必要な知識と技術を学生に教えています。

前田…ありがとござい
ます。それでは次に、ご自身のお仕事や活動のなかで、社会の行き詰まり（循環しない社会）が原因だと感じている課題・問題を教えてください。

阿江…世界経済が行き詰るなか、日本でも経済格差がどんどん広がりが分断が進み、人間関係が気薄な社会になってしまいました。その結果、社会的に孤立したまま死を迎える人が増え、また、貧困が原因で不登校になったり家族がバラバラになってしまったりケースが増えています。今、漠然と生活に不安を感じているという人は多いのではないのでしょうか。

中野…経済格差の問題では、親の収入だけでは学費が払えず、昼食はヨーグルトやおにぎりだけですませたり、夜遅くまでアルバイトをすることが原因で学校に来られず欠席するというような学生が増えています。不十分な食事で体調不良という

学生も増えていると感じています。

肥塚…ケアマネ業務のなかで感じるのは、介護保険制度を使うことが難しくなってきたことです。例えば生活保護費を受けている人が、通院介助サービスを継続的に利用する場合、半年ごとに3社から見積もりをもらう必要があります。煩雑だし毎度毎度依頼すること心苦しさを感じながら行っています。また、私が関わるなかではうつ等の精神疾患を抱える利用者が増えています。社会的弱者といわれる立場の人にその傾向が多くみられます。

新原…目の前の生活に必死で余裕がなく「声」を表に出せなくて、社会的に孤立してしまつことがあると思います。言いたいことが言える、相談できる先がある、安心できる場所がある。そんな場所が必要ではないかと思っています。



前田…その課題や問題の解決には、日本の社会としてどんなことが必要だ
と思いますか。また、組合が取り組めることは
どんなことでしょうか。

阿江…今の日本の社会保障は「保険」に押し込められています。本来「応能負担」としてすべての国民の生活を保障するべきものが、自己責任の「応益負担」の保険方式でサービス提供が行われています。また、日本人特有の「恥の文化」の精神から、なかなか「困った」の声を表に出せない人が多いのではないのでしょうか。

更に、日本の社会保障として所得の再分配機能が十分に働いていません。マスコミもこの事実を政治家やスポンサーに付度し、事実をありのままに書いていません。しかし、社会保障の充実には日本経済の循環にも寄与すると思っています。組合としても困っている人の話を聞き支援するという活動（社会運動）を継続し、その活動に参加する人（組合員）を増やし小さな地域から社会を動かすことを進めていきたいと思っています。



中野…忙しくて子どもとの時間を作れない大人が増え、子ども達に「食べること」について伝えられる時間が少なくなっていると感じています。

結果、食べることに興味を持てないで、偏食の人やビタミン剤などで栄養補給するという人が増えていきます。味覚や食習慣は子どものときにつくられます。自分を振り返ってみると母親や祖母がつくってくれた「慣れ親しんだ味」が今の自分をつくっていると感じています。また、命をいただくという食育も重要だと思っています。今、子どもや学生と高齢者の3世代が交流する料理教室を企画しています。自分の味覚を育む食習慣や食環境の大切さと食事への興味・関心を、教室をとおして知ってほしいと思っています。私自身も伝統的な調理方法など学ぶことが多く楽しんでいます。



肥塚…私も孫が小さいとき、8年間弁当をつくって持たせていました。ひじきと子芋の煮つけが好きと言っています。アレルギー治療にも食事は大事ですね。

中野…子どもから「お母さんの」あの料理が食べた
いから帰ってきた」と言われたとき嬉しいですね。
食物アレルギーや糖尿病のエネルギーコントロー

ル食、脂質コントロール食などは食材の選択や調理方法で予防や改善ができます。

肥塚…ケアマネ業務のなかで、「あと一步の支援でこの人は助かるのになあ」と思うことが多くあり、地元の加古川で有償ボランティアのNPOを立ち上げ活動しています。

理念に共感してくれたヘルパーや退職後・現役のナースなどで、時間や支援内容の制約にとらわれず支援ができ充実感があります。介護・医療の事業所とも連携していて、制度内で支えられないケースの相談がどんどん入ってきます。組合でもこの理念に共感する人が集まつて活動できたらいなと思っています。



その他、私の知人が自宅を開放し、ガ
ン末期の人を受け入れるデイサービス
併設型の施設を運営しています。最初は躊躇されましたが医師も往診に来ていて、土日などには家族が介護をしに来て一緒に時間を過ごしています。全国的にもあまりない取り組みだと思います。

阿江…家族も一緒に介護できるのですね。制度利用ではガン末期の人の訪問看護に制限はありませんが、自己負担が増えます。しかし、障がい者手帳を取れば医療費はかかりません。

保険は出来高払いの方式のため、給付を抑えつける管理方法になります。今の日本では制度内サービスと制度外サービス（インフォーマル）を組み合わせる必要です。そのためには歩いていけるような小さな範囲で展開させることが必要だと思っています。



新原…その人に関わったうえで、良い意味でのおせっかいですね。今、組合の中期ビジョンの策定に取り掛かっています。お話を聞き、積み重ねることの重要性を再確認しました。

阿江…ケアとマネジメントは意味として矛盾しています。それがケアマネを苦しめています。必要と分かっていることでも制度の範囲外の事は切っていくがざるを得ません。本音が出せず、不健康です。だからこそ、地域の中にある様々な小さな活動や資源、そして制度を組み合わせていきます。組合の理念である協同労働と言えるのではないのでしょうか。

肥塚…加古川では、ゴミ出しの支援制度ができました。地域の助けあい活動が制度化された事例です。



阿江…慢性疾患は体の中の循環がうまくいっていないことが多く原因です。SDGsは社会の循環を悪化させないことを目的としていると言えます。ですから、私たちの生活に大きく影響します。私は東洋医学を研究していますが、それは体の循環についての研究です。東洋医学にはお金はあまり必要ありません。私は毎日ゴルフボールを足裏でコロコロ踏んでいるだけです。健康を保つことができますよ。

前田…本日は、お時間をいただき、貴重なお話をありがとございました。

感想、ご意見を募集しています

宛先：「新春座談会の係」まで
方法：本誌うら面記載のアドレスまで
(メール・はがき、FAX など)

辰年 年女年男の夢



84 歳

神明支部
川路 政行さん

毎日、朝ドラや暴れん坊将軍など観るのが楽しみです。朝ドラのブギウギで、若い青年が「1 銭 5 厘」の召集令状・赤紙で出兵。1 年足らずで「ウナ電」。「歌うことができないと悩むスズ子」。「平和こそ最大の福祉です」。今こそ戦前、戦中を知る高齢者の出番・夢です。



60 歳

ケアステーションひだまり
坂本 恵子

初めて利用者様宅に訪問した時「こんなに、いい仕事は無い」と感じました。職員・利用者の方々に「知恵、知識、情報」をいただき育てられました。

これからも竜の落とし子のように、かわいい存在で皆様のお役に立ちたいと思います。



36 歳

兵庫平野
あんしんすこやかセンター
平松 卓也

一年中暖かい場所で暮らすことが夢です。調べてみると「赤道の直下に位置し、かつ標高が 2000 メートル以上の高地」が一年中暖かく、エクアドルの「キト」やボリビアの「ラパス」等が該当する地域だそうです。

笑顔 | ス | テ | キ | !! (17)



神戸西部支部
福島 美智子さん

87歳 手芸で着物をリメイク

主人が亡くなってから始めました。手芸好きの知人が、昔に着ていた着物のリメイクにと型紙をくれました。主人との思い出を作品に換えて日替わりで履いています。友人やお世話になった人などにもプレゼントしています。

コロナ前までグループで施設を慰問し沖縄舞踊を披露していました。その時着ていた着物も使っています。

今年の目標は、着物のリメイク作品を「つどい」に出品するため、ますます丁寧に心を込めて作品をつくることです。

和服のリメイクズボン



サークル・つどい場から 新年のごあいさつ〈1〉



〈伊丹支部〉 梅ノ木サロン はがき絵・水彩画



もう 20 年を超えました。講師の方が交代されて 1 年余り。フレッシュで楽しい時間が流れています。普段あまり使わない右脳を使うことで、脳のバランスが良くなって疲れた脳をリラックスさせています。また、手を使う作業なので、脳に刺激を与え、脳の活性化もされます（大学の先生の受け売りです）。もちろんおしゃべりも楽しんでいます。初めての方もご参加いただけますよ。

（世話人 / 石崎 美和子）

〈伊丹支部〉 詩吟同好会 〈よつば〉



詩吟は、日本の歴史の中で育まれた古典芸能です。詩を吟じる時、体全体を使って大きく息を吸い、遠くまで響く声を発する時、何とも言えない爽快感を味わいます。詩文に情を入れ、節を覚えるために何度も繰り返し練習する時、頭も使い、長年続けてゆくと認知症など何処へやら…？何事も続ける程にその魅力に取りつかれ、奥の深さをしり、ますます健康にもつながってゆきます。まず行動！さあ！新しい事、人生にプラスをしようではありませんか。（代表 / 野田 深雪）

〈宝塚支部〉 宝塚サロン



宝塚サロンは 3 年経過しました。毎週金曜日に開催の百歳体操はメンバー 5 人が元気に体操しています。体力測定も高齢にもかかわらず全員が前回測定を上回っています。初心者のためのスマホ教室は好評で毎月 1 回開かれています。文庫・映画 DVD 貸し出しもご利用の方が増えてうれしい限りです。サロンスペースの貸し出しも少しですが増えており地域の方にもっと活用してもらいたいです。サロンは皆様に開かれたスペースです。大いにご活用ください。

サロン利用の問い合わせは ☎090-8572-0866（支部長 / 西本秀二）

〈神戸中部支部〉 卓球同好会（武市卓球道場）



11 月に 77 歳のご婦人が新品のラケットと靴を持って入会されました。どんな人でも 1 ヶ月も練習すれば 50 回のラリーが続くようになります。ラリーが続くと楽しくなります。練習が終わったあとのおしゃべりも楽しいものです。認知症予防には身体を動かすことと会話をすることです。コーチは卓球歴 67 年です。まかせなさい！

（代表 / 武市靖雄）

〈神戸中部支部〉 おしゃべりカフェ ちゃっぷりん



毎月第 1・3 土曜日午後 2～4 時に、珈琲の店ちゃっぷりんのソファ一席で開催しています。会費 450 円、珈琲とお菓子が出ます。笑い与健康をテーマにおしゃべりを楽しんでいます。

（代表 / 武市靖雄）



サークル・つどい場から 新年のごあいさつ〈2〉

〈神戸中部支部〉 ひらのサロン



ひらのサロンは高齢者の居場所です。フラワーアレンジメント、ピアノで歌うコスモス会、脳トレ麻雀、健康体操、健康カラオケと、土曜日夕方からの「わいわい会」は歌とワインで楽しく過ごします。カラオケ機器と電子ピアノを常設しています。ぜひ一度お立ち寄りください。
(主宰 / 渡邊和彦)



〈神戸西部支部〉 健康体操板宿



斉藤茂太の著書にて、笑いは心の体操である。笑えないのは心の運動不足だとのこと。

今年も心身ともに運動していくことを願っています。

(代表・講師 / 山田 順子)

〈神戸西部支部〉 健康体操たんぽぽ



健康体操たんぽぽは、昨年末で解散しました。小西先生が発足し岸田さんと一緒に運営され、最盛期は40人を超える参加状況でしたが、参加者の高齢化とコロナ禍で開催できない間に、多くの人が施設入所や体を壊すなどして離脱しました。年2回のグループ旅行や季節ごとの食事会、イベントへの参加など思い出されます。少し寂しいですが、これからはそれぞれに健康づくりを継続してまいります。本当に長い間お世話になり、ありがとうございました。
(代表・富トヨ)

〈神戸西部支部〉 おしゃべりカフェ・おしゃべりし隊



おしゃべりカフェは、かけはしのご利用者と一緒に、笑いヨガや体操・オカリナやハーモニカなどを楽しみ、スタッフ手作りのお菓子が喜ばれています。

おしゃべりし隊は、組合員さんのもっと話をしたいという要求から始まり、声を出すため歌を歌ったり、絵手紙・塗り絵・脳トレなどを、しゃべりながら、食べながら、楽しいひと時を過ごしています。
(世話人 / 川路 清子)

〈姫路支部〉 カラオケ同好会・かんたん料理同好会



カラオケ同好会とかんたん料理同好会の仲間が集まり姫路支部「望年会」を開きました。コロナも落ち着きカラオケ同好会も新しい場所で、開催出来るようになりました。

支部旅行も2回企画し、楽しく実施することが出来ました。集う仲間も高齢化が進んでいます。少しでも、たくさんの組合員さんが参加出来るような活動を企画して行きたいと思っています。

(代表 / 服部 悦子)



「いきいきサロン」から 新年のごあいさつ〈1〉



※写真下の川柳は、各サロンが取り組みました。

〈長田区・木曜日〉

ほのぼの9丁目



煮しめ炊く 窓を開ければ 腹一杯 一同作

明るく清潔な地域福祉センターに元気で個性豊かな高齢者が集まっています。ほのぼの9丁目はお友達を誘って新しい仲間にも屈託なく声をかけ、ゲームに軽いスポーツにと意欲的です。

〈長田区・水曜日〉

ほのぼの若松



縁起良き 賽銭頭上に 初恵比須 池澤節子さん作

毎年暮れから新年にかけて、新長田東急プラザで恒例の「新年絵画展」を催しています。絵画教室講師の指導で、富士山や二見ヶ浦に昇る初日の出など、めでたい絵を一生懸命描きました。新年のお祝いに鑑賞にお出でくださいませ。

〈長田区・木曜日〉

ほのぼのみくら



久かたに 友の文読み 夢開く 田中 峰子さん作

23名の明るいサロンです。何かの時には一致団結、すばらしいパワーを発揮できます。何事にも前向きで元気を取り柄。今年も益々発展するサロンをみんなで目指していきます。

〈長田区・月曜日〉

ほのぼの真野



初日の出 戦地に届け 希望のひかり 今堀 美子さん作
真夜中に 川柳ひらめき 静かな新春 影山 昭代さん作

いつも、お互いを思いやるとても団結力の強いほのぼの真野です。

立ち上げからメンバーは随分と変わりましたが、いつも素晴らしいチーム力、朝から笑いが止まらない程楽しいサロン。人を気遣い優しく声を掛けてくださるリーダーさんがいるから、我儘もなく素敵なサロンです。

〈長田区・火曜日〉

ほのぼの房王寺



スーパーの モヤシに目が行く 物価高 大川 朱美さん作

房王寺の会場は右も左も坂道で、みなさん昇ったり下ったりしながら通って来られます。しかし会場一面の大窓からは高取山が眼前に迫り、四季の移ろいを感じながらサロンを楽しむことが出来ます。そして、みなさん健脚でお元気です！

〈兵庫区・火曜日〉

ほのぼのみなと



孫の笑み 去年のウサを ふっとばす 一同作

ほのぼのみなとは活発な意見を発信するグループと、控え目で穏やかな人達の両方の個性で成り立ってます。春の桜、秋の紅葉という豊かな環境が皆さんの伸びやかさに影響を与えてるのかもしれませんが。あなたも覗いて見ませんか？

「いきいきサロン」から
新年のごあいさつ〈2〉



※写真下の川柳は、各サロンが取り組みました。

〈兵庫区・月曜日〉

ほのぼの御旅



美しい 陽がのぼる朝 楽しみだ 一同作

おめでとうございます。
明るい笑いの絶えないほのぼの御旅です。
男性一人、昨年も一日も休まず参加してくだ
さいました。地域包括支援センター職員も
時々、お顔を出してくださりご利用の方とお
喋り。パバ抜きでは、大爆笑！
ご利用者も一人増えて、楽しんでいただい
ています。

〈兵庫区・金曜日〉

ほのぼの荒田



元旦や 晴れ着の向こう 親の顔 溝上 久美子さん作
鼻歌を 口ずさむよ 初便り 楠木 敏子さん作

この1月で23年目を迎えるほのぼの荒田です。
ご利用者様の描かれた絵が地域（兵庫区）のカレ
ンダーになりました。
いつも真面目で物静かな雰囲気ですが、いざとい
う時には本領発揮で大活躍されます。
お話好きで朗らかで笑顔の素敵な方ばかり、[こ
れから益々元気で頑張ろう]を合言葉にして顔を上
げて前進するサロンです。

〈兵庫区・水曜日〉

ほのぼのひらの



初笑い テレビの前で もらいけり 西海 すみ子さん作

おめでとうございます。少人数ではありますが、
協力しあって、助け合うすてきな皆さん方です。
12月から、男性の方が参加され、
おしゃべりとお笑いのある、のんびりとした
ほのぼのひらのです。

〈北区・火曜日〉

ほのぼの君影



初春に 帰省の孫は 紅さして 村上 昭美さん作

いつも朝から笑い声で始まります。今日も楽しい
1日が始まる気配を感じます。どの方も良いお顔、
スタッフも相乗りしてお喋りが始まります。止まら
ない止まらない、先生がいらっしゃって あら大
変ってことがあるのですよ。
でもこれが、笑うことの大切さご存知の利用者様
はこれからも歌って笑おうねと元気一杯です。

〈いきいきサロン〉は、脳トレ、運動など介
護予防活動と看護師・理学療法士、薬剤師な
どの専門職を招いての講座も加え週1回、神
戸市内の貸会
場にて実施。参
加者の居場所にもなっています。



今年も元気にフレイ
ル予防に取り組んでい
きます。本年もよろし
くお願いいたします。
管理者／福田 朝美

あけまして
おめでとうございます
昨年もご利用者の皆
さまのご協力とスタッ
フの努力により無事に
運営することが出来ま
した。ありがとうございます。
辰年は陽の気が動い
て活力旺盛になり大き
く成長する年と言われ
ます。
皆さまの写真から
も陽の気が溢れてお
りますネ！

〈灘区・木曜日〉

ほのぼのみのおか



四捨五入 すれば百歳 小春かな 一同作

ほのぼのみのおかは、女性だけの少人数の
サロンですが、皆さん毎週お顔を合わせてお
喋りをするのを楽しみに来られています。
今年こそは、新しいお仲間が増えることを
願っています



〈灘区・木曜日〉

いきいき六甲



タイガース あれよあれよと のぼりつめ 一同作

「毎週木曜日が楽しみです」そう言ってくださる利用者さんのお声をいただき嬉しく励みになります。

介護予防講座、教室、脳トレ、小物作り、塗り絵…等に挑戦！和気あいあい楽しく取り組んでいます。今、昭和の懐かしい歌を唄い、思い出に馳せ過ごしています。

〈灘区・水曜日〉

ほのぼの六甲



新春を 迎える度に 賀状減り 一同作

ほのぼの六甲は現在女性 14 名、男性 4 名のサロンです。脳トレ・ゲーム・小物作り・体操・カラオケと色々なことにチャレンジされて『楽しく朗らかに』をモットーに過しています。

今年も元気に新たなチャレンジを楽しみたいと思います。

〈東灘区・水曜日〉

いきいき楽遊会



朝日さす 風すずやかな 福寿草 一同作

おめでとうございます。昨年は新しい仲間もふえ、ますます賑やかで楽しいサロンになりました。皆さん、ほんとうに仲がよく、笑顔でいつも会話がはずみます。今年の楽遊会もその名のとおり、楽しく遊んでよりいっそう素敵なサロンにしていくつもりです。

〈東灘区・金曜日〉

ほのぼのみかげ



八十路坂 心ブギウギ 運動会 一同作

今年の干支に因んで龍の如く強くたくましくさらなる健康と幸せを掴めるようサロンの活動に精進してまいります。いきいきサロンのすべての皆様、いつも穏やかなみかげの利用者様にとって、良き年になりますようにお祈り申し上げます。

〈東灘区・月曜日〉

ほのぼの住吉



マスクとれ いやよいやよの ほうれい線 一同作

入れ替わりがありましたが、今年も変わらず 25 名のほのぼの住吉。

笑顔と笑いの絶えない、心の平均年齢が若いサロンです。運動が大好きでゲームをする、と闘志全開で挑みます。Hidden Picture も最後まであきらめません。

〈東灘区・水曜日〉

ほのぼの魚崎



いつまでも 元気で活きる ほのぼのと 一同作

出席率の良さを誇るほのぼの魚崎。何事にも真面目に一生懸命に取り組むところが自慢です。元気な 95 歳を筆頭に新たに加わった若い方達と共にとても賑やかなサロンです。小物づくりが大好きで作品を身に付けたり飾ったり、大切にされています。令和 6 年度も明るく元気なサロンを目指します。



愛知高齡協の皆さんと 神戸で交流



12月8日(金)快晴の日、愛知高齡協から7人の仲間が兵庫高齡協の取り組みを見に来られました。

午前中は神戸平和霊苑の共同墓「永遠」の見学で、共同墓・終活セミナー担当者の藤山さんによる説明がありました。資料にもとづいた丁寧な説明もあって、皆さんの関心も高く、予定時間を30分オーバーするほど次々と質問が出されました。

昼食のあと本部・長田事業所に移動し、生きがい活動の実践を説明しました。その冒頭には阿江理事長が歓迎の挨拶をおこない、続いて川路さんと金村さんが長田事業所の取り組みの「おしゃべりカフェ、おしゃべりし隊(月1回のつどいの場)」と、現在は休止している「レンタルスペースくらまるくん(2016年4月〜2018年6月)」についてそれぞれ報告をおこないました。愛知高齡協の組合員から空家の寄贈があったそうで、その活用方法について兵庫の取り組みを参考にしたいということでした。その他、小規模多機能かけはしに関する質疑応答では富岡施設長が対応し、最後に「かけはし」の見学をされました。



オンラインだから、全国の仲間とつながる体操



「小規模多機能 かけはし」の皆さんもオンラインで参加

11月24日(金)14時から、長田事業所内の一室からオンラインによる体操教室を開催し、全国の高齡協から139人が参加しました。

主催は日本高齡者生活協同組合連合会で、今回の企画は、「※ばあちゃん旅レク」番外編として兵庫高齡協に依頼がありました。体操講師は、「たより」の健康ストレッチコーナーでもおなじみの「一般社団法人しんしんスポーツ・KOBÉ」の神森美佐代さん(総代)です。

主催者あいさつのあと神森さんが紹介され、早速体操に移りました。普段からオンライン体操を開催されており、画面の向こうの全国の参加者に声掛けしながら30分があつというまに過ぎました。その後、開催月の11月が誕生日という参加者の紹介があり、みんなでお祝いしました。兵庫からは神戸西部支部委員6人と小規模多機能かけはしから15人が参加しました。

ばあちゃん旅レク…全国の高齡協の職員組合員が、地元の観光名所をインターネットを活用して紹介するもの。参加者と紹介者がオンラインでつながり、コミュニケーションをとりながら観光地を巡ります。これまでに三重、愛知が紹介されました。次回は…



新春 はつらつアート展〈1〉



「デコポン」 はがき

デコポンは、南国熊本の太陽の光を浴び、豊富な雨も受けて、美味しく育つのだそうですね。少し赤い色を入れて、南国の陽の光を表しました。また、葉っぱが果実の傍に多く付き、それも面白く感じました。



伊丹支部
河南 裕子さん

「俳句」



神戸西部支部
池澤 節子さん

好きだった俳句を昭和 50 年頃に先生について、本格的に習い始め、言葉のリズムと、自然や物事を見つめ、表現で膨らませることも習いました。

露草の折れ曲りしも 青は青
冬の空 猫ふてぶてし 木の真上



「干支 / 辰」 石ころアート

希望を持って生きるタツ人でありたい。



神戸西部支部
猪塚 祐孝さん



神戸西部支部
横山 恵子さん

ダリアはいつもキリッと天を向いて咲いているので、私の好きな花です。黄色と赤色の配色が上手くできました。



「紫陽花」 はがき

小さい花が集まって、あんなに大きな花なる紫陽花。寂しくなくっていいですね。



神戸西部支部
前田 廣子さん



「菊」 切り絵



神戸中部支部
大浦 祐子さん

切り絵を始めたの、主人につくったものを見せたら勧められたことがきっかけです。その時、題材を季節の物を作りたいと思い菊を選びました。



新 春
はつらつアート展〈2〉



神戸西部支部
前田 杏奈さん

「キャンドル」

子育てが忙しい時期ですが、キャンドルを作ること、いつも楽しみにしています。新たなご縁を頂き、少しずつですが輪が広がってきており、感謝しながら今後も続けて行けたらと思います。



「富士山」
水彩画 323×450mm



伊丹支部
市村 洋子さん

朝日に、ピンク色に焼ける空と雲に強い印象を受け、大きな作品に仕上げました。



「彼岸花」 水彩画 265×208mm



伊丹支部
新原 素子さん

「暑さ寒さも彼岸まで」とよく口にします。お彼岸は季節の大きな変わり目のようです。いつも畑のあぜ道に咲く彼岸花に、秋の気配を感じています。



「花ごよみ」 模写
日本画 掛け軸



伊丹支部
石崎 寿康さん

この女性の目力の凄さに魅せられました。今野 由恵さんの作品模写です。



伊丹支部
上杉 治枝さん

「コスモス」 水彩画 370×450mm

俳人高浜虚子は、コスモスの花が大空に映えるさまを詠んでいます。私も心を遊ばせ、左上に少し青空を。



伊丹支部
谷口 博子さん

「上高地 / 明神池」 水彩画 415×326mm

河童橋の上流にある明神池。ぐるっと囲む針葉樹の木立。石庭のように湖面に顔を見せる多くの岩。ひっそりとたたずみ心を打たれ描きました。



「〈抽象〉体内の光と熱」
鉛筆画 384×270mm

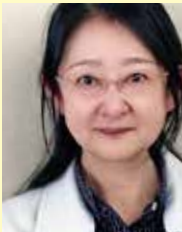


「小規模多機能
かけはし」
スタッフ
増田 隆志
(救急救命士)

人間は、人と人の間で影響を与え合いながら変化し続ける存在です。私も誰かに変化を与える「光」や「熱」になりたいと、心の思いを形にしました。



「岡本梅林にて」 写真



高齢者生協 こうべ職員
横田 知子

メジロは花の蜜が大好きで、梅が咲く早春には梅林へたくさんやってきます。動きが早いのでカメラで追うのは大変ですが、可愛らしく見て飽きません。「メジロ押し」の語源になってる鳥です。



デイサービス ふじみ苑



小規模多機能 かけはし 管理者 上坊 昌章
X'mas の壁飾りはご利用の皆様の作品です。
このように季節の飾り物も一緒に制作しています。



神戸市委託事業 地域拠点型一般介護予防事業
いきいきサロン「いきいき六甲」
責任者 伊藤 美津子

今は健やかな成長を願って乳児の手形・足形を。さて、高齢期を迎えられた、ご参加の皆様は何を願われて手形を押されたのでしょうか？ スタッフ多田さんが生まれ年の干支のイラストを添えて完成。



デイスペース ほほえみの里

辰年となるので、候補を幾つか出し、その中から選びました。候補の段階の絵で、利用者様に「何に見えますか？」数人に聞くと、中々『辰』と言った下さる方がおられなく、一番分かりやすい絵で決定しました。辰の絵・富士山・日の出・松竹梅を入れました。色分け、パーツに切手を貼るまで利用者様に手伝っていただきながら完成させる事が出来ました。ほほえみの里の年賀状にもなっています。